

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2025年5月9日

東

上場会社名 TANAKEN株式会社 上場取引所
コード番号 1450 URL https://www.tanaken-1982.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中尾 安志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 内田 政美 (TEL) 03(6264)5520
本社統括兼管理本部長

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,286	15.1	2,328	44.8	2,341	42.8	1,576	44.6
2024年3月期	10,676	△5.1	1,608	3.0	1,640	2.5	1,090	0.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	181.21	—	20.7	22.8	19.0
2024年3月期	125.33	—	16.5	19.1	15.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(注) 1. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	11,383	8,223	72.2	945.32
2024年3月期	9,119	6,990	76.7	803.57

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,223百万円 2024年3月期 6,990百万円

(注) 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,141	△78	△348	3,935
2024年3月期	510	△43	△348	2,220

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00	347	31.9	5.3
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	478	30.4	6.3
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00		39.9	

(注) 1. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 55円00銭

2. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の配当につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 配当に関しましては、添付資料「1. 経営成績等の概況」の「(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	14,000	14.0	1,700	△27.0	1,750	△25.3	1,200	△23.9	137.95

(注) 当社は、第2四半期の（累計）の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	8,699,600 株	2024年3月期	8,699,600 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	848 株	2024年3月期	698 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	8,698,829 株	2024年3月期	8,698,902 株

(注) 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況」の「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

- ・当社は2025年5月28日（水）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。決算説明資料については、本日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、企業業績の回復を背景とした設備投資の増加や賃上げの浸透による個人消費の持ち直しも見られ景気は緩やかな回復基調が継続しました。しかしながら、物価高への継続した懸念に加え、地政学リスクや原油高によるエネルギー・資材等の価格上昇の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、建築資材価格の上昇や建設技能労働者の需給の逼迫により、コスト面で不安の残る状況にあります。解体工事におきましては、高度経済成長時代に建築され、老朽化した建物の増加、市街地再開発、マンション建替えの活発化等を背景に、引き続き堅調な受注環境が続いております。

このような中、当社は、更なる飛躍を展望した長期ビジョン「TANAKEN “Vision NEXT 10”」にて10年後のあるべき姿を明確にしました。そしてその実現に向け、中期経営計画「TANAKEN “Vision NEXT 10” Primary Phase (2023年～2025年度)」を策定しました。Primary Phaseは、成長軌道を維持しながら更なる飛躍を遂げるための「基盤構築の3ヵ年計画」であり、2025年3月期は、本社移転による就労環境の改善をベースに、中期経営計画の最終年度に向けて、社名変更を始めとした認知度向上のためのブランディング戦略に注力し「TANAKEN」ブランドの価値向上を目指しております。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高は12,286,088千円（前事業年度比15.1%増）、営業利益は2,328,352千円（同44.8%増）、経常利益は2,341,718千円（同42.8%増）、当期純利益は1,576,283千円（同44.6%増）となりました。堅調な受注環境を背景に受注残高は潤沢であり、開発プロジェクト全体の遅れの影響等により大型案件の着工が計画比において減少したものの、大型工事の増加に伴う生産性の向上により増収増益の結果となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末に比べて2,214,241千円増加し、9,949,416千円になりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,714,923千円、完成工事未収入金の増加1,006,575千円及び未成工事支出金の増加18,082千円が生じた一方で、電子記録債権の減少475,450千円及びその他の減少61,656千円が生じたこと等によるものです。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産は、前事業年度末に比べて49,623千円増加し、1,433,834千円になりました。主な要因は、投資その他の資産のその他の増加41,933千円、投資有価証券の増加19,719千円、器具備品の増加4,431千円及び繰延税金資産の増加3,946千円が生じた一方で、ソフトウェアの減少9,378千円及び建物の減少8,902千円が生じたこと等によるものです。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末に比べて1,012,755千円増加し、3,044,877千円になりました。主な要因は、未成工事受入金の増加663,886千円、未払法人税等の増加173,873千円、未払消費税等の増加79,936千円、工事未払金の増加78,651千円及びその他の増加49,246千円が生じた一方で、未払費用の減少15,395千円、工事損失引当金の減少15,379千円及び預り金の減少6,821千円が生じたこと等によるものです。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債は、前事業年度末に比べて18,206千円増加し、115,300千円になりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加12,733千円及びその他の増加6,519千円が生じた一方で、退職給付引当金の減少1,047千円が生じたことによるものです。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べて1,232,902千円増加し、8,223,073千円になりました。主な要因は、利益剰余金の増加1,228,327千円並びにその他有価証券評価差額金の増加4,754千円が生じたことによるものです。なお、利益剰余金の増加1,228,327千円は、当期純利益の計上による増加1,576,283千円並びに配当金の支払による減少347,956千円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」)は、前事業年度末に比べ1,714,895千円増加し、3,935,515千円(前事業年度は2,220,620千円)となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増減は、2,141,625千円増加(前年同期は510,813千円増加)となりました。主な要因は、税引前当期純利益の計上による増加2,337,469千円、未成工事受入金の増加663,886千円、未払消費税等の増加79,936千円、仕入債務の増加78,651千円、その他の増加75,920千円及び減価償却費の計上による増加51,369千円が生じた一方で、法人税等の支払による減少601,714千円、売上債権の増加531,125千円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増減は、78,287千円減少(前年同期は43,936千円減少)となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出231,157千円、有形固定資産の取得による支出26,556千円及びその他の投資による支出39,756千円が生じた一方で、定期預金の払戻による収入231,128千円が生じたことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増減は、348,442千円減少(前年同期は348,021千円減少)となりました。短期借入金の返済による支出1,500,000千円及び配当金の支払い348,263千円が生じた一方で、短期借入れによる収入1,500,000千円が生じたこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済は、景気の先行き不透明感は続くものの、防犯・安全の観点から建築の事業計画を待たずに老朽化建物の解体を先行させる傾向もあることから、解体市場は引き続き堅調に推移するものと思われます。

当社は、2023年、更なる飛躍を展望した長期ビジョン「TANAKEN “Vision NEXT 10”」にて10年後のあるべき姿を明確にしました。その実現に向け、中期経営計画「TANAKEN “Vision NEXT 10” Primary Phase」を策定しました。「Primary Phase」は、成長軌道を維持しながら更なる飛躍を遂げるための「基盤構築の3ヵ年計画」になります。

2026年3月期は、「TANAKEN “Vision NEXT 10” Primary Phase」の最終年度として就労環境の改善をベースに、競争力の源泉である人財、技術、アライアンスの拡充に注力し、「TANAKEN」ブランドの価値向上を目指してまいります。

2026年3月期の見通しとしては、前事業年度からの繰越工事高（手持工事高）8,160百万円と現在営業中の案件をベースに、売上高14,000百万円（前事業年度比14.0%増）を見込んでおります。また、営業利益については、人材採用強化等の基盤の構築をはじめとした上記施策の実施により1,700百万円を見込んでおります。

以上より、通期（2026年3月期）の業績見通しは、下記のとおりとなります。

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	14,000	14.0	1,700	△27.0	1,750	△25.3	1,200	△23.9

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、継続的な成長と株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題として位置付けており、継続的な成長のための財務体質の強化と株主の皆様への継続的かつ安定的な利益還元とのバランスを勘案しつつ、株主の皆様への利益還元を充実して行くことを基本方針としております。

当期の株主配当金は、当期純利益が当初計画を上回ったことから、修正予想の1株当たり50円の普通配当を5円増額し、55円とさせていただきます。

次期の配当に関しては、上記配当方針並びに予想される業績及び純資産を考慮し、一株当たり55円の期末配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針です。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,401,222	4,116,146
電子記録債権	570,390	94,940
完成工事未収入金	4,451,037	5,457,613
未成工事支出金	38,443	56,526
前払費用	36,621	48,388
その他	237,459	175,802
流動資産合計	7,735,175	9,949,416
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	340,062	331,160
構築物（純額）	3,395	2,978
車両運搬具（純額）	2,235	1,484
工具、器具及び備品（純額）	53,654	58,085
土地	582,963	581,714
有形固定資産合計	982,311	975,422
無形固定資産		
商標権	—	690
ソフトウェア	29,788	20,409
ソフトウェア仮勘定	360	360
その他	434	36
無形固定資産合計	30,582	21,496
投資その他の資産		
投資有価証券	222,249	241,968
繰延税金資産	45,537	49,484
その他	105,180	147,113
貸倒引当金	△1,650	△1,650
投資その他の資産合計	371,316	436,915
固定資産合計	1,384,211	1,433,834
資産合計	9,119,386	11,383,251

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,451,910	1,530,562
未払費用	76,789	61,393
未払法人税等	331,786	505,660
未払消費税等	40,170	120,106
未成工事受入金	10,761	674,648
預り金	19,507	12,685
賞与引当金	65,116	69,874
工事損失引当金	15,379	—
その他	20,700	69,946
流動負債合計	2,032,122	3,044,877
固定負債		
退職給付引当金	43,011	41,964
役員退職慰労引当金	47,694	60,428
その他	6,387	12,906
固定負債合計	97,093	115,300
負債合計	2,129,215	3,160,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	297,156	297,156
資本剰余金		
資本準備金	249,156	249,156
資本剰余金合計	249,156	249,156
利益剰余金		
利益準備金	12,000	12,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,351,024	7,579,352
利益剰余金合計	6,363,024	7,591,352
自己株式	△687	△867
株主資本合計	6,908,649	8,136,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,521	86,275
評価・換算差額等合計	81,521	86,275
純資産合計	6,990,170	8,223,073
負債純資産合計	9,119,386	11,383,251

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,676,415	12,286,088
売上原価	8,174,127	8,975,934
売上総利益	2,502,288	3,310,153
販売費及び一般管理費		
役員報酬	95,181	104,799
給与手当	223,742	230,304
賞与引当金繰入額	23,442	28,020
退職給付費用	2,097	5,886
役員退職慰労引当金繰入額	12,138	12,733
減価償却費	42,842	35,276
接待交際費	36,346	43,386
地代家賃	96,295	96,478
その他	362,007	424,914
販売費及び一般管理費合計	894,094	981,800
営業利益	1,608,193	2,328,352
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,389	10,124
受取賃貸料	14,229	17,633
受取補償金	12,193	—
その他	2,855	2,304
営業外収益合計	38,667	30,062
営業外費用		
支払利息	1,276	1,100
賃貸収入原価	2,899	15,596
支払補償費	2,470	—
営業外費用合計	6,647	16,696
経常利益	1,640,213	2,341,718
特別利益		
固定資産売却益	12,393	—
投資有価証券売却益	1,231	—
特別利益合計	13,625	—
特別損失		
固定資産除却損	5,322	2,999
減損損失	—	1,249
特別損失合計	5,322	4,248
税引前当期純利益	1,648,516	2,337,469
法人税、住民税及び事業税	585,928	768,865
法人税等調整額	△27,644	△7,679
法人税等合計	558,283	761,185
当期純利益	1,090,232	1,576,283

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	297,156	249,156	249,156	12,000	5,608,748	5,620,748	△687
当期変動額							
剰余金の配当					△347,956	△347,956	
当期純利益					1,090,232	1,090,232	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	742,276	742,276	—
当期末残高	297,156	249,156	249,156	12,000	6,351,024	6,363,024	△687

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	6,166,372	50,757	50,757	6,217,130
当期変動額				
剰余金の配当	△347,956			△347,956
当期純利益	1,090,232			1,090,232
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		30,764	30,764	30,764
当期変動額合計	742,276	30,764	30,764	773,040
当期末残高	6,908,649	81,521	81,521	6,990,170

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		自己株式
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	297,156	249,156	249,156	12,000	6,351,024	6,363,024	△687
当期変動額							
剰余金の配当					△347,956	△347,956	
当期純利益					1,576,283	1,576,283	
自己株式の取得							△179
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	1,228,327	1,228,327	△179
当期末残高	297,156	249,156	249,156	12,000	7,579,352	7,591,352	△867

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	6,908,649	81,521	81,521	6,990,170
当期変動額				
剰余金の配当	△347,956			△347,956
当期純利益	1,576,283			1,576,283
自己株式の取得	△179			△179
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		4,754	4,754	4,754
当期変動額合計	1,228,148	4,754	4,754	1,232,902
当期末残高	8,136,797	86,275	86,275	8,223,073

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,648,516	2,337,469
減価償却費	52,648	51,369
減損損失	—	1,249
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,388	4,757
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,138	12,733
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,934	△1,047
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	15,379	△15,379
受取利息及び受取配当金	△9,389	△10,124
支払利息	1,276	1,100
固定資産除売却損益 (△は益)	△7,070	2,999
売上債権の増減額 (△は増加)	△953,710	△531,125
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△5,686	△18,082
仕入債務の増減額 (△は減少)	314,213	78,651
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△32,194	663,886
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,641	79,936
その他	532	75,920
小計	1,056,335	2,734,315
利息及び配当金の受取額	9,389	10,124
利息の支払額	△1,276	△1,100
法人税等の支払額	△553,634	△601,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,813	2,141,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△231,128	△231,157
定期預金の払戻による収入	231,125	231,128
有形固定資産の取得による支出	△105,133	△26,556
有形固定資産の売却による収入	27,004	—
無形固定資産の取得による支出	△3,174	△714
投資有価証券の取得による支出	△13,071	△11,232
投資有価証券の売却による収入	37,527	—
その他	12,912	△39,756
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,936	△78,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	820,000	1,500,000
短期借入金の返済による支出	△820,000	△1,500,000
配当金の支払額	△348,021	△348,263
自己株式の取得による支出	—	△179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△348,021	△348,442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	118,855	1,714,895
現金及び現金同等物の期首残高	2,101,764	2,220,620
現金及び現金同等物の期末残高	2,220,620	3,935,515

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は解体事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	803.57円	945.32円
1株当たり当期純利益金額	125.33円	181.21円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	1,090,232	1,576,283
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,090,232	1,576,283
普通株式の期中平均株式数(株)	8,698,902	8,698,829

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,990,170	8,223,073
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,990,170	8,223,073
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,698,902	8,698,752

(重要な後発事象)

該当事項はありません。